

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	・面会について 感染症法上5類だが、以前のコロナ前のように至っておらず、予約面会、面会場所も各階のエントランスで面会をもらっている。各階の入口扉を開けるとホールの雰囲気は分るが、居室の生活状況は分らない。職員は日頃の状況は伝えているものの生活全体の環境は見え難い。	・面会場所の改善をし、家族が入居者の生活環境理解が出来る。 ・入居者・家族共に落ち着いた環境で面会ができる。	巷の感染状況や注意喚起情報の確認を行いつつ、居室での面会を実施する。	6か月
2	22	家族の協力のうえ、外出や外食、外泊は可能となっているが、日常的に職員と共に買物等の外出ができていない。また町会の判断で行事が中止となっていることもあるが、町内行事の参加は出来ていない。	・本人の思いに寄り添った外出が出来る。 (買い物、町内行事参加など)	巷の感染状況や気温の変化などを観ながら入居者の希望に沿った買い物などの外出が出来る。	6か月
3					
4					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。